令和6年度 福島県立会津支援学校 学校経営・運営ビジョン





学校教育目標

学びを積み上げ、豊かな心と健やかな体を養い、地域とつながり 自立と社会参加をめざし、たくましく生きる人間の育成を図る。

- ○自ら学び考え行動する力
- ○みんなで協力し思いやる心(協働)
- ○元気で明るい心と体 (健康)

<経営方針>

- 1 児童生徒一人一人の教育的ニーズを的確に把握し、学びの連続性を重視しながら 最も適切な指導及び必要な支援を提供し、学校教育目標の達成をめざします。
- 2 主体的・対話的で深い学びを実現し、ICT機器を効果的に活用した情報活用能 力の育成を重視する学びの変革を進めながら、地域の中でたくましく生き抜く児童 生徒の育成をめざします。
- 3 地域の資源を活用し、生涯学習の基盤となる学びの充実を図るとともに、教育活 動を広く発信し、本校及び特別支援教育の理解・啓発に努め、共生社会の形成を推 進します。
- 4 労働、医療、福祉等の関係機関との連携・協働を強化し、自立と社会参加に向け たキャリア教育を充実させ、進路実現、自己実現に必要な力を確実に育成します。

校長 猪俣 康彦

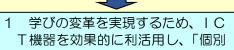
地域とつながり、自分らしく生きる児童生徒の育成をめざして

学びの変革と充実

Ⅲ 教師の「専門性の向上」

Ⅳ 地域との「連携・協働」





- T機器を効果的に利活用し、「個別 最適化された学び」や「協働的な学 び」、「探究的な学び」の充実を図り ます。
- 2 一人一人の教育的ニーズを的確 に把握し、年間指導計画や個別の指 導計画を活用し、授業実践・評価・ 改善に努めます。
- 3 すべての学部においてキャリア パスポートの作成及び活用により、 自立と社会参加を目指す系統的な キャリア教育を推進します。

Ⅱ 健康と安全・安心



- 1 医師・看護師・保護者等と情報 を共有して事故を防ぐとともに、 児童生徒一人一人の健康課題が 解決できるよう、健康教育の充実 に努めます。
- 2 危険や災害から児童生徒が主 体的に身を守るための安全教 育・防災教育の充実を図ります。
- 3 発達支持的生徒指導によって 人権尊重の意識を高めるととも に、いじめ・虐待等の早期発見・ 早期対応に努めます。



- 学び続ける教師として、職務 や研修を诵して、指標*のステー ジ(経験年数)に基づく資質能 力の向上に努めます。
- *校長及び教員としての資質の向上に関す る指標【第2版(改訂版)】
- 2 研修履歴を活用した対話に基 づく受講奨励の実施による成果 を、教育活動に還元します。
- 3 連続性のある多様な学びの場 を実現するため、地域の特別支 援教育の振興に貢献します。



を果たし、誰一人取り残さない教 育体制を構築するため、特別支援 教育に関する情報を提供します。 2 地域の小・中学校、高等学校と

1 地域のセンター的機能の役割

- の交流及び共同学習を推進し、障 がいのある児童生徒の理解推進 に努めます。
- 3 福島県立博物館や関係機関・企 業等の地域資源を活用し、地域の 一員として社会参加する基盤整 備を推進します。

Well-being の実現

(ウェル・ビーイング=子どもたち一人一人の多様な幸せと学校や社会全体の幸せ)

※「開かれた学校」をめざし、積極的に情報発信しています

- 〇高い倫理観と使命感をもち、不祥事を防止します。
- ○働き方改革を推進し、持続可能な教育環境を作ります。



○対話と協働を重んじ、個性を伸長し多様性を尊重します。

○地域の一員としての活動を推進し、共生社会の形成をめざします。